

食品中の放射性物質に関わる行政の調査結果及び関連情報
(3月18日～3月22日の情報)

1. 行政による放射性物質検査

福島第一原発事故が発生して以降、行政による検査が継続的におこなわれています。3月18日から3月22日までに4901件の検査がおこなわれました。基準を超えたものはありませんでした。(厚生労働省のホームページから報告されている放射性物質検査の結果の概略から)。以下特徴についてまとめています。

2. 検査結果について

(1)検査結果の概要

1. 検査結果の抜粋(3月18日～3月22日の間に検査された検査結果)です。

※検査を全国の都道府県で実施されていますが、ここで公表するのは福島県に隣接する県、もしくは、その週に基準を超えたものが発表された都道府県とします。

	都道府県名	検査数	基準超 合計	今週基準を 超えたもの		都道府県名	検査数	基準超 合憲	今週基準を 超えたもの
福島県	農産物	25	0	—	栃木県	農産物	23	0	—
	畜産物	227	0	—		畜産物	470	0	—
	水産物	162	0	—		水産物	9	0	—
	牛乳乳児用食品	7	0	—		牛乳乳児用食品	0	0	—
	野生鳥獣肉	0	0	—		野生鳥獣肉	0	6	—
	飲料水、その他	32	0	—		飲料水、その他	0	0	—
宮城県	農産物	56	0	—	群馬県	農産物	10	0	—
	畜産物	132	0	—		畜産物	751	0	—
	水産物	35	0	—		水産物	22	0	—
	牛乳乳児用食品	5	0	—		牛乳乳児用食品	0	0	—
	野生鳥獣肉	0	0	—		野生鳥獣肉	0	0	—
	飲料水、その他	7	0	—		飲料水、その他	2	0	—
茨城県	農産物	7	0	—	千葉県	農産物	5	0	—
	畜産物	596	0	—		畜産物	117	0	—
	水産物	39	0	—		水産物	3	0	—
	牛乳乳児用食品	2	0	—		牛乳乳児用食品	0	0	—
	野生鳥獣肉	0	0	—		野生鳥獣肉	0	0	—
	飲料水、その他	0	0	—		飲料水、その他	0	0	—

表2. 福島県で採取された沿岸魚の検査結果の傾向(2013年3月26日の検査結果とここ最近の検査結果の比較)

検査結果判明日	検出限界以下となった割合	基準は超えていないが、何らかの数値が検出された割合	基準を超えた割合
2013年3月26日	52.6%	41.4%	5.9%
2018年 4月 1日	99.6%	0.4%	0.0%
2018年 4月 8日	98.5%	1.5%	0.0%
2018年 4月15日	98.9%	1.1%	0.0%
2018年 4月22日	99.2%	0.8%	0.0%
2018年 5月 6日	100%	0.0%	0.0%
2018年 5月13日	100%	0.0%	0.0%
2018年 5月20日	98.0%	2.0%	0.0%
2018年 5月27日	98.3%	1.7%	0.0%
2018年 6月 1日	100%	0.0%	0.0%
2018年 6月 8日	98.4%	1.6%	0.0%
2018年 6月15日	99.2%	0.8%	0.0%
2018年 6月22日	99.1%	0.9%	0.0%

2018年 6月29日	100%	0.0%	0.0%
2018年 7月 6日	100%	0.0%	0.0%
2018年 7月13日	98.1%	1.9%	0.0%
2018年 7月20日	100%	0.0%	0.0%
2018年 7月27日	100%	0.0%	0.0%
2018年 8月 3日	100%	0.0%	0.0%
2018年 8月17日	100%	0.0%	0.0%
2018年 9月14日	99.5%	0.5%	0.0%
2018年 10月 5日	99.6%	0.4%	0.0%
2018年 11月 9日	99.7%	0.3%	0.0%
2018年 12月7日	99.8%	0.2%	0.0%
2018年 12月14日	100%	0.0%	0.0%
2018年 12月21日	99.1%	0.9%	0.0%
2019年 1月11日	99.6%	0.4%	0.0%
2019年 2月 1日	99.7%	0.3%	0.0%
2019年 2月 8日	98.7%	1.3%	0.0%
2019年 3月 1日	99.7%	0.3%	0.0%
2019年 3月15日	99.7%	0.3%	0.0%
2019年 3月22日	100%	0.0%	0.0%
2018年4月平均	99.1%	0.1%	0.0%

基準を超えた沿岸魚はみつきりませんでした。これで188週連続(3年)となります。福島県の140検体の水産物(海洋)が検査されました。今週の結果で、放射性セシウムが検出された魚介はありませんでした。

(2)検査について基準を超えたものについて

ありませんでした。

(3)京都の空間線量(3月18日～3月22日)

京都市の空間線量は(16.9メートル地点)、0.038～0.043 マイクロシーベルト/1時間、1メートルの高さの推計値は0.045～0.051 マイクロシーベルト/1時間と

なっています。福島市の空間線量は(2.5メートル地点)は0.070～0.072 マイクロシーベルト/1時間となっています。3月に入ってから、福島県の空間線量が落ちてきています。0.070 レベルだと、日本でも高い空間線量となっている岐阜県や

山口県と変わらない値です。

3. 関連情報

特にありませんでした。

以上